



西風

西諫早としょかんだより【No.305】

■ 2022年10月号 ■

スマートフォン用



〒854-0074 諫早市山川町 1-3

諫早市立西諫早図書館

HP: <https://www.lib.isahaya.nagasaki.jp/>

TEL: 0957 (26) 8607 FAX: 0957 (26) 8250



おとなもおはなし会

10/28(金) 午前 11 時より

おとな向けのおはなし会を開催します。

詩の朗読や、絵本の読み聞かせなどを予定しています。

お気軽にお越しください！

11月のお知らせ



☆☆ 実用書実践活用講座開催 ☆☆

多肉植物のある暮らし

11/15(火)・11/16(水) 13:30~15:30

※ 同じ内容で2回開催

☆場 所: 西諫早公民館 3 階 第 1 講座室

☆定 員: 10 名 ※申込受付開始 10/21 (金) より

西諫早図書館カウンターまたはお電話で ☎ (26) 8607

☆講 師: 松井商店 松井 豊さん (干拓の里よかもん市)

☆参加費: 1,500 円 (多肉植物・鉢代として)



図書館カレンダー (10月)



日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

第 76 回読書週間

10/27(木)~11/9(水)



標語

「この一冊に、ありがとう」

新着図書

この他にもたくさんあります！貸出中の本には予約ができます。

『ビザンツ帝国の最期』	ジョナサン・ハリス/著	白水社
『日本にレイシズムがあることを知っていますか?』	原 由利子/著	合同出版
『40代からシニアまで睡眠の悩み』	三島 和夫/監修	NHK出版
『代表作でわかる世界の建築史入門』	田所 辰之助/監修 川嶋 勝/監修	世界文化社
『おうち台湾菜』	沼口 ゆき/著	主婦の友社
『nanahoshiの旅するおりがみEurope』	たかはし なな/著	主婦の友社
『日本語雑談マスター〈黄〉』	西郷 英樹/著 清水 崇文/著	凡人社
『感覚過敏の僕が感じる世界』	加藤 路瑛/著	日本実業出版社
『マザリング・サンデー』	グレアム・スウィフト/著	新潮社

今月の展示



▷ 小説

エッセイ特集

様々な作家のエッセイを集めました。
新たな気付きがあるかもしれません。

この機会に是非どうぞ♪



▷ 実用書

- ☆ スポーツに親しむ
- ☆ アウトドア日和！
- ☆ すてきなモノに触れてみる
- ☆ 地球の外側を眺めてみよう



講座を開催しました



西諫早図書館で学ぶ

★★ 長崎文学散歩（文学講座）★★

9/2日と9/7日に中島恵美子先生(長崎県立長崎図書館指導主事)をお招きして、スライドを見ながら長崎ゆかりの作家について学びました。たくさんのご参加有り難うございました。



図書館員おすすめの一冊



『寝ても覚めてもアザラシ救助隊』

岡崎 雅子/著

とにかくにも、アザラシ愛にあふれた一冊です。著者は、日本で唯一のアザラシ専門の保護施設「オホーツクとっかりセンター」で、アザラシの救助・保護活動をしている飼育員の方です。この本では、日本のアザラシ保護の現状や課題を、現場の声で知ることができます。

アザラシは非常に知能の高い生き物です。自分の名前を覚えるだけでなく、似た名前も聞き分ける高い聴力を持ち、ニックネームで呼んでも自分のことだと理解するそうです。一緒に暮らすほかのアザラシの名前も覚え、「女の子」など、自分の所属するグループ名も理解できるとのことです。

この本で語られるのは、アザラシの愛らしさだけではありません。救助の過程はもちろん、保護したアザラシを野生に返すか、飼育を継続するか判断や、具体的な訓練方法についても知ることができます。また、アザラシによる漁業被害の現状から、アザラシを保護することは本当に良いことなのかという問題についても考えさせられます。アザラシが好きな方にはもちろん、将来、水族館で働きたいという方の参考にもなる、おすすめの一冊です。(M)

